

上田市歴史的風致維持向上計画

—概要版—

上田市では、令和5年2月に「上田市歴史的風致維持向上計画」を策定しました。

上田市の歴史的風致を6つとりあげ、歴史的風致の維持及び向上に向けた方針に沿って、計画的に事業を実施します。

1. 「歴史的風致維持向上計画」について

「歴史的風致維持向上計画（以下、「歴まち計画」）」は、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（以下、「歴史まちづくり法」）」（平成20年法律第40号）に基づき、歴史的なまちなみと一体となって、風情、情緒、たたずまいのある良好な市街地の環境を維持・向上させ、後世に継承していくための計画です。

歴史まちづくりをすすめる自治体が「歴まち計画」を作成し、これを国（主務大臣：文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）が認定することで、国からの財政的、技術的支援を受けることができるようになります。

▶ 歴史的風致とは

「歴史的風致」は、歴史まちづくり法で次のように規定されています。

「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動」と「その活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地」とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境

「歴史的風致」の概念と具体例

歴史と伝統を反映した 人々の活動



蘇民将来符頒布習俗と
それに関わる地域の活動

一体となって形成してきた 良好な市街地環境



八日堂縁日での参詣
人で賑わう雰囲気

市内外から多くの人々が
詣でる周辺市街地の様子

歴史上価値の高い建造物 ・周辺の市街地



信濃国分寺本堂（薬師堂）

信濃国分寺にみる歴史的風致

2. 計画策定の背景と目的

上田市は、菅平高原や美ヶ原高原に代表される山々の緑と、千曲川やその支流に流れ込む清流などが織り成す豊かな自然環境が広がっています。中世には上田城が築かれ、城下町が形成されたことで、政治・文化の中心、物資の集散地としてその後長く栄え、明治から大正時代にかけては、全国有数の蚕種の生産地となり、「蚕都」として隆盛を極めました。千曲川や神川、依田川、その支流の一帯には集落が形成され、祇園祭や御柱祭をはじめとする祭礼、獅子舞や大神楽などの民俗芸能が営まれています。また、集落には人々の営みや祭礼に関連した歴史的価値の高い建造物が今も多く残されています。

しかしながら、生活様式の多様化や社会環境の変化、後継者不足などにより、地域の祭礼などの伝統行事等の縮小を余儀なくされることが見受けられます。また、歴史的建造物についても、適切な維持管理が行われないことによる喪失が顕著となり、地域を象徴する景観や良好な市街地の環境が失われつつあります。

このようなことから、歴史まちづくり法に基づき、次の目的を掲げ本計画を策定します。

- 歴史的建造物や地域固有の活動・営みを明らかにし、それらを保全・継承することへの機運を高めるとともに、郷土の歴史文化に対する誇りを醸成し、住み続けたいと思えるまちの魅力を高めます。
- 地域のまちづくりと一体となった歴史的文化的遺産の整備・活用を推進し、まちの個性と独自性を輝かせ、観光の振興及び交流人口の増大、ならびに市全体の活性化につなげます。



塩田平の田園風景

3. 計画の期間

令和5年度（2023）から令和14年度（2032）までの10年間

※歴史的建造物と地域における人々の活動を維持・向上させ、後世に保存・継承させていくために、必要に応じて、随時計画の見直しを行います。

4. 歴史的風致の背景

■地勢

上田市は、国立公園の菅平高原、国定公園の美ヶ原高原が広がり、周囲の山々を源流とする依田川、神川、浦野川等が本市の中央部を東から北西に向かって貫流する千曲川へ合流しています。それらの河川流域一帯は河岸段丘が発達し、盆地には市街地や集落が形成されているほか、西方部には塩田平と呼ばれる平坦地が広がり、田畑等が営まれています。盆地を囲む山々の谷口や崖地形が発達しているところでは、扇状地が広がっています。



千曲川のつけば漁

■歴史

市内の原始以来の遺跡では、全国各地から搬入されたと思われる石器や土器が出土するなど、当時から広く交易が行われていたと考えられます。古代奈良時代になると信濃国分寺が建立され、そののちの上田市に仏教文化が繁栄する礎となり、同時に東山道が整備され交通の要所となりました。中世鎌倉時代には幕府の要職に就く北条氏が移り住み、その庇護のもと仏教文化が栄えました。中世末の戦国時代になると真田氏が台頭し、上田城が築城されて以降の近世江戸時代は多様な文化が発展しました。



養蚕家屋の家並み

近世後期以降は蚕種製造などの蚕糸業が盛んになり、近代になると市内ほぼ全域で行われました。同時に鉄道や高等教育施設などの整備も進み、経済、文化、教育の面で大きな発展を遂げました。昭和期は蚕糸業の技術的基盤を受け継ぐかたちで製造業が拡大し、都市基盤・生活基盤の整備が進みました。平成期になり、新幹線や高速道路が開通すると、歴史的文化的資源を活かした観光、地元産ワイン、スポーツ合宿地などの魅力によって交流人口が伸び、移住者も増えつつあります。



梔子（マリコ）ヴィンヤード

■文化財

上田市文化財保護条例は平成18年(2006) 3月6日に施行されたものであり、合併前の4市町村の指定文化財を継承しています。国宝を含む国指定・選定の文化財は、安楽寺八角三重塔（国宝）、国分寺三重塔（重要文化財〔建造物〕）、染屋焼コレクション（重要有形民俗文化財）、上田城跡（史跡）など27件、県指定の文化財（選択含む）は29件、市指定の文化財は235件あります。また、国の登録有形文化財に14件が登録されており、埋蔵文化財は、868件あります。（令和4年4月1日現在）



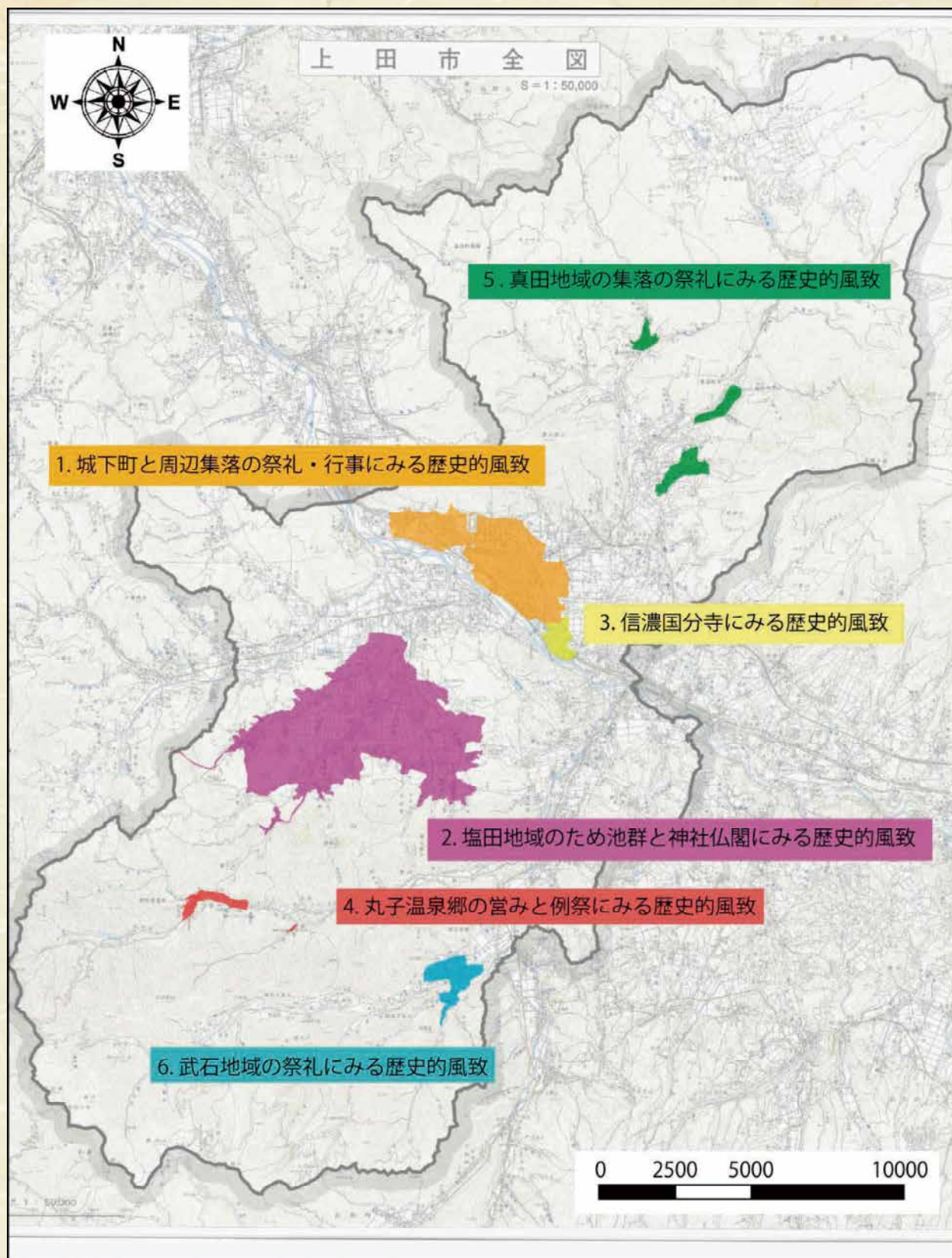
安楽寺八角三重塔

5. 上田市の維持及び向上すべき歴史的風致

上田市には、上田城跡をはじめとする遺構や、神社仏閣等の歴史的建造物が各所に点在し、地域に根差した民俗芸能や年中行事等が現在まで受け継がれています。

これらの歴史的建造物と人々の活動が一体となって、歴史的風致が形成されています。

本計画では、上田城の築城により形成された城下町周辺の風致のほか、市内の各所で受け継がれた営みに着目し、6つの風致を取り上げます。



上田市歴史的風致位置図

本計画で取り上げる歴史的風致

1. 城下町と周辺集落の祭礼・行事にみる歴史的風致

【上田城と城下町】

中心市街地や上田城跡を舞台に信州上田祇園祭や花見など、祭礼や行事がつづいている。

【周辺集落】

城下町の西部に位置し、北国街道沿いに連なる生塚、秋和、上塩尻では、集落の神社を中心に行われる例祭が古くからつづいている。



信州上田祇園祭



鳥追い行事

2. 塩田地域のため池群と神社仏閣にみる歴史的風致

【塩田地域のため池による水の確保と稲作】

ため池灌漑を利用して、また、少雨の際には団結して雨乞いを行いながら稲作を行う人々の生活が営まれている。

【霊峰に囲まれた塩田平の神社仏閣群】

地域全体に点在する寺社や地域のお堂には、古くに勧請された仏様が今でも大切に保管されつづけており、これを巡る札所巡りも行われる。



雨乞い（百八手）



塩田平の札所巡り

3. 信濃国分寺にみる歴史的風致

信濃国分寺を舞台とした八日堂縁日では蘇民将来符の頒布習俗が継承されている。



上田市八日堂の蘇民将来符頒布習俗

4. 丸子温泉郷の営みと例祭にみる歴史的風致

地区ごとに有する共同浴場は地域住民が共同で運営している。また、鹿教湯温泉を行列する高梨祇園祭が古くから続いている。



西内地区の祇園祭

5. 真田地域の集落の祭礼にみる歴史的風致

真田地域の獅子舞（大神楽）は、集落ごとに特徴をもち、集落で協力しながら継承されている。



山家神社の大神楽

6. 武石地域の祭礼にみる歴史的風致

子檀嶺神社の御柱祭は、おねり行列や、御柱曳きで地域を大いに盛り上げている。



子檀嶺神社の御柱行事

6. 歴史的風致の維持及び向上に関する方針

歴史的風致に関する現状や課題を次の4つの視点から整理し、歴史的風致の維持及び向上に向けた方針を掲げ、地域が一体となり施策・事業に取り組みます。

- (1)歴史的建造物の保存・整備・活用に関して
- (2)歴史的建造物の周辺環境の向上と景観保全に関して
- (3)歴史や伝統を反映した人びとの活動の継承に関して
- (4)歴史的風致の認識・活用に関して



八日堂縁日での賑わい

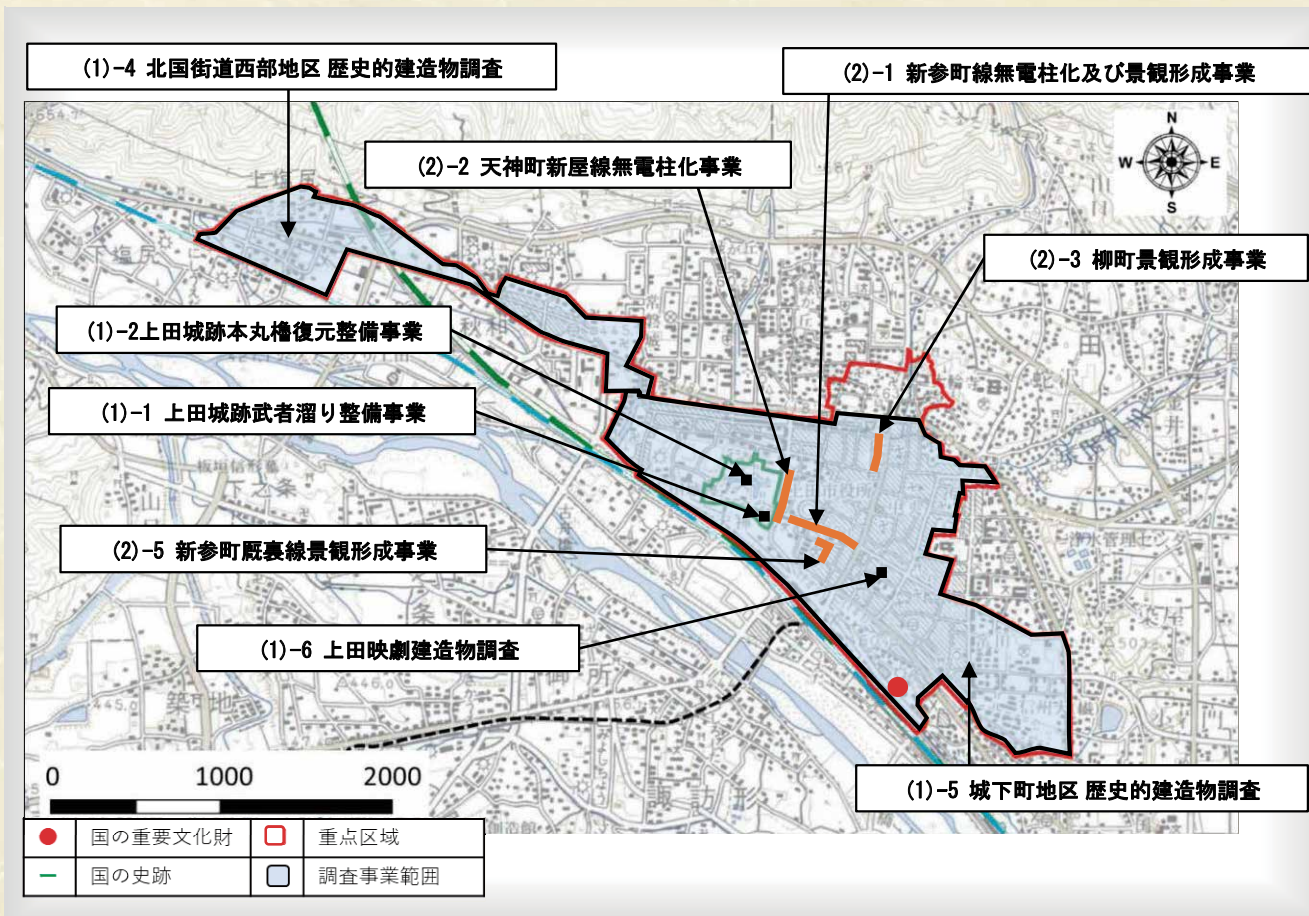
文化財の保存・活用に関する事項

歴史的風致維持向上計画の推進にあたっては、本市の文化財の保存・活用に関する基本的なアクション・プランである「上田市文化財保存活用地域計画（令和4年3月作成）」との整合を図り、継続性・一貫性のある文化財の保存・活用を推進します。

7. 重点区域の設定 「城下町・北国街道西部区域」

市内各所に広がる歴史的風致のうち、重点的かつ一体的に推進することが特に必要と考えられる区域（以下、重点区域）として、「城下町と周辺集落の祭礼・行事にみる歴史的風致」の範囲内に「城下町・北国街道西部区域」を下図のとおり設定します。

重点区域では、歴史的風致の維持向上に向けた複数の事業を実施します。



重点区域「城下町・北国街道西部区域」
及び 実施予定の事業

8. 歴史的風致の維持及び向上に寄与する施設等の整備

歴史的風致の維持及び向上に向けた方針に沿い計画的に事業を進めます。

(1) 歴史的建造物の保存・整備・活用

- (1)-1 上田城跡武者溜り整備事業
- (1)-2 上田城跡本丸櫓復元整備事業
- (1)-3 指定文化財防災設備設置推進事業
- (1)-4 北国街道西部地区歴史的建造物調査
- (1)-5 城下町地区歴史的建造物調査
- (1)-6 上田映劇建造物調査
- (1)-7 重要文化財等修復補助事業

(2) 歴史的建造物の周辺環境の向上と景観保全

- (2)-1 新参町線無電柱化及び景観形成事業
- (2)-2 天神町新屋線無電柱化事業
- (2)-3 柳町景観形成事業
- (2)-4 空き家情報バンク事業
- (2)-5 新参町厩裏線景観形成事業

(3) 歴史や伝統を反映した人びとの活動の継承

- (3)-1 無形民俗文化財後継者育成補助事業
- (3)-2 活力あるまちづくり支援金事業
- (3)-3 ふるさと上田先人顕彰事業
- (3)-4 住民自治組織によるまちづくり
- (3)-5 地域学習推進事業

(4) 歴史的風致の認識・活用

- (4)-1 文化財de文化祭
- (4)-2 景観ウォッチング
- (4)-3 「観光地・上田」の誘客促進事業
- (4)-4 日本遺産推進事業

重点区域における事業

(1)-1	上田城跡武者溜り整備事業 上田城跡に「武者溜り（青枠）」を整備するため、整備予定場所に立地している「旧市民会館（茶色点線）」を解体し、石垣や堀、土塁の整備を行う。	 史跡上田城跡
(1)-2	上田城跡本丸櫓復元整備事業 上田城跡本丸（紫枠）の隅櫓4棟および土堀、西虎口櫓門の復元的整備の実現に向け、調査研究を進める。	
(1)-4	北国街道西部地区 歴史的建造物調査 歴史文化基本構想策定時の調査を基に北国街道西部地区の歴史的建造物の詳細調査を行う。大学研究者の協力を得て歴史的・文化的特徴を明らかにするとともに、建築士、市民団体等の地元関係者の意見を聴きながら保存・活用の方策を検討する。	 北国街道西部地区に残る歴史的建造物
(1)-5	城下町地区 歴史的建造物調査 歴史文化基本構想策定時の調査を基に城下町地区の歴史的建造物の詳細調査を行う。大学研究者の協力を得て歴史的・文化的特徴を明らかにするとともに、建築士、市民団体等の地元関係者の意見を聴きながら保存・活用の方策を検討する。	 城下町に残る歴史的建造物 旧上田市立図書館
(1)-6	上田映劇建造物調査 文化財登録制度の活用を念頭においた建造物調査を行う。	 上田映劇
(2)-1	新参町線無電柱化及び景観形成事業 市街地から上田城跡公園につながる新参町線（約480m）の無電柱化及び、歩道美装化を行うとともに、隣接箇所の広場整備を行う。	 新参町線整備イメージ
(2)-2	天神町新屋線無電柱化事業	 無電柱化の対象
(2)-3	柳町景観形成事業 北国街道の趣を残す柳町地区の景観整備（景観水路の美装化等）を行う。	 柳町の街なみ
(2)-5	新参町厩裏線景観形成事業 市指定文化財「上田藩主居館表門及び土堀・濠・土塁」周辺の景観整備を行う。	 上田藩主居館表門

上田市の歴史的風致の維持向上に資する事業【市全域】

(1)-3	指定文化財防災設備 設置推進事業	建造物を中心とした重要文化財及び県・市指定文化財に対する防災設備設置を推進し、補助を行う。
(1)-7	重要文化財等修復 補助事業	重要文化財及び県・市指定文化財の保護を推進し、修復等の経費に対し補助を行う。
(2)-4	空き家情報バンク事業	養蚕家屋・古民家を含む「空き家」の情報提供、利用者と所有者とのマッチングを行う。
(3)-1	無形民俗文化財 後継者育成補助事業	市指定無形民俗文化財等の保存団体へ後継者育成のための補助を、必要に応じて学識経験者等の指導・助言を得て行う。
(3)-2	活力あるまちづくり 支援金事業	地域の歴史文化などの魅力を高め、活力を生み出す活動に支援金を交付し、地域活性化とまちづくりの推進を図る。市内全域や住民自治組織単位の地域で実施される事業・活動を対象としている。
(3)-3	ふるさと上田先人顕彰事業	上田市ゆかりの先人をパネル等の展示によって紹介する。上小教育会館での常設展示とともに市内巡回展示を企画する。
(3)-4	住民自治組織による まちづくり	自主的・自立的に地域の課題解決・活性化に取り組む「住民自治組織」に交付金を交付し、歴史顕彰や伝統行事の伝承といった地域の特性を生かしたまちづくりの推進を図る。
(3)-5	地域学習推進事業	文化財や歴史的風致の理解を深めるため、出前講座、シンポジウムなどの市民の学びの機会を提供する。
(4)-1	文化財de文化祭	市内の文化財を舞台に音楽演奏会等を行う。
(4)-2	景観ウォッチング	地域に残る歴史的建造物や特色あるまちの景観を歩いて巡り、地域の魅力を再認識するイベントを開催する。
(4)-3	「観光地・上田」の誘客促進 事業	(一社)信州上田観光協会を中心に官民が連携し、歴史的建造物や町並み景観を活かした観光ツアーの造成、各種イベントを行う。
(4)-4	日本遺産推進事業	地域住民や交通・観光関連事業者が連携し、日本遺産のストーリーを活用した特産品等の魅力発信、名所・文化財を巡るツアー造成、関連イベントを実施する。また、ストーリーを構成する文化財群の保存活用を図る。



無形民俗文化財（三ツ頭獅子）



武石地域の取組



歴史顕彰活動



文化財de文化祭（別所神社の古典劇）



日本遺産推進事業

9. 歴史的風致形成建造物の指定の候補

重点区域内において歴史的風致を形成している建造物のうち、歴史的風致の維持向上のために保存を図る必要があると認められる建造物について、「歴史的風致形成建造物」に指定します。

上田市歴史的風致維持向上計画 概要版

令和5年2月15日認定

お問合せ 上田市

都市建設部都市計画課

教育委員会生涯学習・文化財課

〒386-8601 長野県上田市大手一丁目11番16号

T E L 0268-22-4100（代表）